

優しい光に包まれて

大分市野津原地域と由布市庄内町で、ホタル観賞会がありました。

大分市野津原地域と由布市庄内町で7日夜、それぞれホタル観賞会があった。参加者は柔らかな光を点滅させながら舞うホタルを見学した。

「形や匂いも観察して」

野津原原村地区

大分市野津原地域の原村地区で第16回原村ホタル観賞会があった。

原村ホタルを守る会(佐藤克治会長)が主催。地区住民ら約100人が参加した。初めに原村ふれあいセンターに集まり、日本昆虫学会正会員

の佐々木茂美さん(白田市)の講演を聞いた。佐々木さんはホタルの一生やエサのカワニナの生態、どういふ場所にいるかな、どういふ場所を分かりますか、という説明。国内の地域によって光の点滅の早

さが違うという特徴も上げた。「今日は雨上がりで月明かりがない絶好の条件。ホタルがどういふ形をしているか、どういふ匂いなのかもよく観察してみましょ」と呼び掛けた。

その後、七瀬川に移動して観賞。川の両岸で光を点滅させながら飛ぶホタルの様子に参加者は「たくさんいる」「すごいね、きれいだね」と歓声を上げていた。後藤君良君(6)や野津原東部小1年は「先週も見に来たけど、今日の方がたくさん飛んでいて、また見に来たい」と話していた。

大分、由布市でホタル観賞会

庄内町平石自治区

日没後、参加者が地域住民から説明を受けながら田園風景の中を歩くと、ホタルの柔らかな光が葉の上や目の前で優しく点滅した。

由布市庄内町の平石自治区でホタル観賞会があった。同地区は美しい水が流れ、棚田が広がる地域。参加者約80人が農事組合法人倉庫に集まり、麻生博昭自治委員が「自然を満喫してほしい」とあいさつ。大分生物談話会の日野勝徳会長が平石地区の自然が優れていることやホタルの生態について紹介した。

乱舞する姿、驚きの声

日没後、参加者が地域住民から説明を受けながら田園風景の中を歩くと、ホタルの柔らかな光が葉の上や目の前で優しく点滅した。参加者は「水がきれいだから多いのかなあ」と話しながら、乱舞する姿に驚きの声が上がっていた。



ホタルの生態について説明する日野勝徳会長(右端)＝由布市庄内町平石



ホタルの話をする佐々木茂美さん(右端)＝大分市野津原原村ふれあいセンター

(2014年6月10日朝刊10面)

①ホタルの種類を調べてみよう。

.....

.....

.....

.....

②ホタルの一生やエサなどの生態を調べてみよう。

.....

.....

.....

.....

③身近なホタルが見られる場所はどこだろう。調べてみよう。

.....

.....

.....

.....